

令和3年度1学期末実施 授業アンケート分析結果教科別総括表

(各項目を5段階の平均値表示) 5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない
2 どちらかといえばそうは思わない 1 そうは思わない

- 項目1

項目3

項目5

項目7
- 授業が分かりやすい。

生徒全員に注意が向けられている。

授業を通して、知識や技能・考える力が身についた。

課題・提出物は期限までに提出している。
- 項目2

項目4

項目6
- 進度は適切である。

意欲を持って授業に取り組めた。

学習内容に興味・関心が持てた。

	項目	国語	地歴公民	数学	理科	保健体育	芸術	英語	家庭	商業	電子機械	情報科学
1 年 生	1	4.6	4.4	4.5	4.7	4.8		4.7		4.5	4.6	4.6
	2	4.6	4.3	4.6	4.7	4.8		4.7		4.7	4.6	4.7
	3	4.6	4.1	4.6	4.6	4.8		4.7		4.8	4.6	4.6
	4	4.5	4.3	4.3	4.6	4.7		4.6		4.8	4.4	4.5
	5	4.4	4.2	4.1	4.6	4.7		4.5		4.6	4.4	4.6
	6	4.6	4.3	4.5	4.7	4.9		4.6		4.9	4.5	4.6
	7	4.6	4.7	4.5	4.9	5.0		4.9		4.9	4.6	4.4
2 年 生	項目	国語	地歴公民	数学	理科	保健体育	芸術	英語	家庭	商業	電子機械	情報科学
	1	4.5	4.6	4.7	4.6	4.8	4.9	4.8	4.6	4.4	4.6	4.4
	2	4.6	4.7	4.7	4.8	4.8	4.8	4.8	4.7	4.5	4.6	4.5
	3	4.5	4.6	4.6	4.5	4.7	4.7	4.8	4.4	4.5	4.6	4.2
	4	4.4	4.5	4.3	4.5	4.6	4.7	4.6	4.6	4.4	4.3	4.5
	5	4.3	4.4	4.1	4.4	4.6	4.8	4.6	4.6	4.4	4.1	4.3
	6	4.5	4.3	4.3	4.5	4.8	4.9	4.6	4.6	4.6	4.4	4.5
	7	4.8	4.8	4.4	5.0	5.0	4.9	4.9	5.0	4.8	4.8	4.6
3 年 生	項目	国語	地歴公民	数学	理科	保健体育	芸術	英語	家庭	商業	電子機械	情報科学
	1	4.5	4.6	4.8	2.2	4.8	4.8	4.8	4.7	4.5	4.5	4.5
	2	4.5	4.6	4.7	2.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.5	4.6	4.5
	3	4.5	4.4	4.9	3.8	4.7	4.6	4.8	4.7	4.5	4.5	4.4
	4	4.4	4.3	4.4	3.0	4.6	4.6	4.6	4.6	4.4	4.3	4.5
	5	4.3	4.3	4.2	3.0	4.7	4.6	4.6	4.7	4.4	4.2	4.4
	6	4.6	4.5	4.5	2.7	4.8	4.6	4.7	4.7	4.5	4.5	4.6
	7	4.7	4.8	4.4	4.0	5.0	4.8	4.9	4.9	4.6	4.8	4.7

教科名（国語）

全体的に授業が理解しやすい、進度がちょうどいいという声が多く、熱心に取り組んでいる様子がうかがえる。2学期・3学期と内容は深くなっていくので、さらに工夫を重ねたい。

その一方で、教科独自の質問は8「漢字テストの勉強を熱心に行った。」9「先生の発問や周囲の意見に常に耳を傾けて、自分の意見を頭で組み立てている。」である。8については、高評価と低評価の差が激しく、9については全体にやや評価が低い。教えてもらうことには熱心に取り組むが、自分で意欲的に取り組む部分が弱い傾向がよく表れている。これらの部分に生徒が取り組めるよう、さらに工夫したい。

商業科・工業科ともに自ら意欲的に取り組むこと、自分で自分をアピールして進路を決めることが必要になってくるので、そのための土台となる国語力を引き続き身につけていきたい。

教科名（地歴・公民）

授業の進度、構成、難度は生徒にあっているとの評価であるため、生徒は授業の内容を理解できていると考えるが、家庭学習に取り組んだり、自分で興味関心があることを調べたりするような行動には広がっていない。社会の一員としての自覚を育てながら、主体的で深い学びができるよう、生徒が表現する活動をより一層取り入れるよう工夫をしていきたい。このことが、一人ひとりが授業に参加する実感が持てる取り組みにつながると考える。

教科名（数学）

おおむね良好な結果であった。課題が提出できない生徒への働きかけと、学力不足の生徒への個別指導を行いたい。例題を説明してから、似たような問題を解かせると、生徒も自分で解けて達成感があるようなので、例題と練習をセットで考えることを念頭に置いて授業を組み立てたい。また、傍用問題集の解説をテスト前にしてほしいというニーズもあるので、テスト前に時間を見つけて解説していきたい。

教科名（理科）

授業アンケートの結果より、おおむね授業内容、進度、構成は生徒に即しているということがいえる。ただ、1・2年生と比べ、3年生がアンケート結果が例年よりも低くなっている。これは、少人数制のため、ばらつきが大きくなるのと、入試科目として必要なくなってしまう生徒が複数名おり、そのため学習する意義を見いだせなくなっているためと考える。これから内容も難しくなってくるので、一人一人に目を向け、学習意欲を引き出していきたい。

教科名（保健体育）

【体 育】
1学期は体づくりから始まり、選択種目に移行するので、ほぼ、全員が積極的に参加できている。1・2年生は、基礎基本を繰り返し学習して、課題克服に努力している生徒が多い。授業内でのコミュニケーションの取り方や、安全面に対する意識等も高めていくようにしたい。3年生は、活動意欲も高く授業開始ベルが鳴る前に体育館やグラウンドに集合し、準備を始め積極的に活動している。実際ゲームも活発に行われている。

【保 健】
1・2年生とも自分の体に関することであったり、健康に関することであったり、とにかく身近な教科として捉えられていてよかった。プリントを利用した授業、DVD視聴授業、パワーポイントの授業など、様々な形で授業を展開して行ったため、生徒達にとっては、常に、興味・関心・意欲を持って授業に取り組んでいる。

教科名（芸術）

積極的に授業に臨むことができていて、生徒の興味関心を十分に引き出せていることが分かる。楽しく授業を受けられたという生徒が多数いた。内容が難しく、覚えることが多いが、頑張って覚えていきたいと感想に書いている生徒がいる。それがアンケートに反映されていて、分かりやすいという項目の得点が高い。課題・提出物を期限までに提出しているの部分の点数が他と比較すると高得点になっていて生徒たちが意識して授業に臨んでいることが分かる。

教科名（英語）

上記の結果をみても分かるように、全体的な評価としてはおおむね好評だと思う。いずれの科目も先生方が工夫をしながら、基礎・基本を重視した、分かりやすく、丁寧な授業を心がけてくださっているので、内容理解にしても、進度にしても適切だという意見がたいへん多かった。授業に関して生徒個別の要求はいくつかあるが、それらの意見を最大限尊重しながらも、できることとできないこと、やるべきではないことがあるので、フィードバックにおいて、しっかりと説明していきたい。英語科全体の課題としては、いかに生徒に学んだ内容を定着させるか、ということに尽きる。「よく分かった」「楽しかった」ということだけでなく、英語を学ぶモチベーションをいかに高めていくか、各自更なる工夫が求められる。

教科名（家庭科）

1学期は、2・3年生共に被服分野の学習が中心で、他の分野に比べると興味・関心が低いと予想された。生徒の意欲向上につなげようと実験や実習を取り入れる工夫をした。実習では、基礎縫いのししゅう作品を作ったが、デザインから完成まで大変熱心に取り組むことができていた。3年生のエコバッグ作りでは、生徒同士で教え合う姿も見られ、苦手意識を持つ生徒も自分の力で作り上げることができ、自信がついたように思う。また、プリント形式での授業が分かりやすくよかったと評価してもらったので、2学期も授業内容や要点が明確で、興味や関心の持てる教材作りをしていきたい。

教科名（商業科）

3学年全ての平均は4.57で、昨年度1学期末と比べ、少しではあるが上昇しており、商業科としては生徒にとって満足度の高い授業になっているといえる。学年別にみれば、1年生の平均が4.75、2年生の平均が4.49、3年生の平均が4.48で、全体的に高い数値である。ほとんどの生徒が、授業に興味関心もって、取り組んでいることが分かる。一部の生徒は、授業の内容やスピードについて行けなくなり、学習への意欲を失う生徒が出てきていることがうかがえる。

地道にこつこつと努力をすれば必ず理解できる内容なので、諦めがちな生徒に対して、日頃から粘り強く細かい個別指導をして、生徒の意欲を高めていくようにしたい。

教科名（電子機械科）

おおむね良好な評価ではあったが、興味・関心に関する設問の評価が少し低い。原因として、実習等では将来自分の進路で役立つこととして捉えているが、座学は「難しいこと」、「自分には必要ないこと」として捉え、知識として役立つイメージを具体的に持てないことが原因として考えられる。ICTの活用などによる見せ方の工夫も必要であるが、基礎知識として身につけておくことが将来有利になることや、実学であり生活の中で役立つ知識であることを知らせ、その必要性を感じさせることが必要であると考え。

教科名（情報科学科）

全体的に4を超えており、良好な結果であった。項目別に見ると、「5.学習内容に興味・関心が持てた」の質問において、1年生は高い値であるが、2・3学年が少し低い値となっている。授業の内容がより専門的になり、難易度も上がっていることや、それぞれに得意・不得意な分野が出来てくることが興味・関心を薄くさせることも考えられる。少しでも多くの生徒が興味を持ち、理解できる授業を目指していきたい。逆に、1年生の「7.提出物は期限までに提出している」の値が他の学年と比べても低いことが危惧される。